

議 事 録	
会 議 名	令和 7 年第 2 回昭和警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和 7 年 5 月 29 日（木）午後 3 時から午後 5 時 15 分まで
出 席 者	1 委員 10 名（定数 10 名） 阿部 真有美会長 石川 克彦副会長 片岡 真紀委員 脇田 将義委員 篠原 隆志委員 鳴川 義雄委員 齋藤 佳帆委員 西山 海良委員 和田 智美委員 村瀬 やよい委員
	2 警察署員 10 名 柴田署長 上藺副署長 神谷警務課長 横山会計課長 宮本生活安全課長 奥村地域課長 島刑事課長 八村刑事課長代理 大村交通課長 野呂警備課長
	3 有識者等 なし
1 署長挨拶 2 幹部紹介 3 報告内容 (1) 犯罪発生状況、交通事故情勢 (2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況 ア 前回の協議事項 昭和警察署に望む取組 イ 前回の意見・要望 地域、学区に焦点を置いた事故、犯罪地図の活用 危険な地域に重点を置いた交通取締りの継続 ウ 施策推進状況 発生状況を学区ごと、1 週間ごとに集計し地図に反映させたものを、 地下鉄駅構内やコミュニティセンターなどへ掲示 イ 人身事故が多発している路線を重点的に一時不停止や信号無視違反の 取り締まりを実施 4 各課業務説明 5 協議事項 昭和警察署に望む取組	

6 発言の要旨

- ・今、昭和警察署で取り組んでくれている発生状況地図を区民にわかりやすくどう伝えるか。見て、感じてもらうために子供たちにもわかりやすく伝える工夫をしてほしい。
- ・協議会で考え、思っていることを対応してくれている。区民にどう伝えるか。地道な活動だが継続してほしい。
- ・ヘルメットをかぶっていない、電動自転車の速度が速い等、自転車のマナーが悪い、大学生や高校生の新入生が多い。
- ・自転車はどこを走るのが正しいのか、自転車通行可の歩道などについて、自転車と歩行者の区別がわかっていない人が多い。
- ・自転車教育を子供たちにどう教育していくか。法改正されていく自転車法令について自転車教育を昭和警察署としてどう取り組んでいくかしっかり考えてほしい。
- ・小学校、中学校への交通安全教育の取組をもっと増やすことはできないか。
- ・自転車のルールについてわかっていない人に対してわかるようにしてほしい。
- ・自転車で青切符を切られて反則金を支払えなかったら罰金というのは学生にはかわいそうかなと思う。
- ・交通安全教育について、自転車ルールをわかっていない学生に対して計画的に教育をしてほしい。

7 意見・要望

- (1) 犯罪発生状況、人身事故発生地図の更なる周知の工夫
- (2) 法改正を見据えた交通安全教育方針の検討

8 その他

次回の開催予定は、令和7年8月下旬ころ